

2014年2月20日

各位

## 東京・大阪・名古屋 スマートフォン速度実測調査

三大都市での最速はドコモ！ 東名阪のビジネス街および交通機関 101 箇所で調査

ビジネス街では iPhone、Android ともにドコモが最速

株式会社イード

調査・マーケティング会社の株式会社イード（東京都新宿区 以下イード）は、株式会社日本工業新聞社の委託を受けて、東京・大阪・名古屋のビジネス街および交通機関 101 箇所において、携帯電話主要 3 キャリアの最新スマートフォンにおける通信速度の実測調査を実施しました。

### 【TOPICS】

・ iPhone のダウンロード速度ドコモが平均 34.70Mbps で圧倒。最速値を記録したポイントも 63 箇所で最多。

日本の三大都市、東京・大阪・名古屋での調査、iPhone でダウンロード速度の平均値が最速だったのは NTT ドコモの iPhone 5c。63 箇所で最速値を記録し、平均 34.70Mbps で他キャリアに大きく差をつけました。一方アップロード速度の平均値では 10.91Mbps でソフトバンクモバイルがトップに。各地域で最速のダウンロード速度およびアップロード速度はいずれもドコモが記録しています。

iOS	平均速度 下り	平均速度 上り
NTT ドコモ	34.70Mbps	8.77Mbps
au (KDDI)	16.64Mbps	7.94Mbps
ソフトバンクモバイル	20.25Mbps	10.91Mbps

・ Android はダウンロード速度、アップロード速度ともにドコモが最速。ダウンロードの最速ポイントは 64 箇所でドコモが圧倒。アップロードの最速ポイントはソフトバンクが 41 箇所で最多。

Android では、ダウンロード、アップロードともにドコモの Xperia Z1f が平均値で最速となりました。ダウンロード平均は 36.17Mbps、アップロード平均は 11.50Mbps。ダウンロードの最速ポイントは実に 64 箇所を記録。アップロードの最速ポイントはソフトバンクの AQUOS PHONE Xx が 41 箇所で最多となりましたが、各地域での最速値はダウンロード、アップロードともにドコモが記録しました。

Android	平均速度 下り	平均速度 上り
NTT ドコモ	36.17Mbps	11.50Mbps
au (KDDI)	19.03Mbps	9.14Mbps
ソフトバンクモバイル	20.83Mbps	10.63Mbps

・ドコモ、iPhone で 49 箇所、Android で 55 箇所においてダウンロード平均 30Mbps 以上を記録

ダウンロード平均で 30Mbps を超える高速ポイントの数において、ドコモが iPhone で 49 箇所、Android で 55 箇所と際立った結果を残しました。au は iPhone で 9 箇所、Android で 13 箇所、ソフトバンクは iPhone で 18 箇所、Android で 19 箇所となっています。

また、東名阪それぞれの都市別に結果をみると、iPhone のダウンロードにおいて東京では 10Mbps 以上、大阪・名古屋ではおよそ 2 倍の差をつけてドコモが優勢となっています。iPhone のアップロードについては、東京と名古屋ではソフトバンクが優勢、大阪ではソフトバンクが僅差でドコモに勝っています。Android のダウンロードは 3 都市すべてで平均 30Mbps を超えたドコモが優勢で、特に大阪では平均 40Mbps 以上と高い数値を記録しています。Android のアップロードについては東京ではソフトバンクがやや優勢、大阪と名古屋ではドコモが優勢となっています。

東京	iOS 平均速度 下り	iOS 平均速度 上り	Android 平均速度 下り	Android 平均速度 上り
NTT ドコモ	28.52Mbps	6.80Mbps	31.93Mbps	9.19Mbps
au (KDDI)	16.61Mbps	7.53Mbps	18.13Mbps	9.14Mbps
ソフトバンクモバイル	17.51Mbps	10.55Mbps	19.26Mbps	10.44Mbps

大阪	iOS 平均速度 下り	iOS 平均速度 上り	Android 平均速度 下り	Android 平均速度 上り
NTT ドコモ	40.17Mbps	10.63Mbps	40.91Mbps	13.08Mbps
au (KDDI)	17.27Mbps	8.40Mbps	20.26Mbps	9.74Mbps
ソフトバンクモバイル	22.17Mbps	10.72Mbps	21.82Mbps	9.91Mbps

名古屋	iOS 平均速度 下り	iOS 平均速度 上り	Android 平均速度 下り	Android 平均速度 上り
NTT ドコモ	38.60Mbps	9.86Mbps	37.56Mbps	13.54Mbps
au (KDDI)	15.90Mbps	8.08Mbps	19.03Mbps	8.36Mbps
ソフトバンクモバイル	22.61Mbps	11.78Mbps	22.20Mbps	11.86Mbps

・ビジネス街でみるとダウンロード、アップロードともにドコモが圧倒。Android では 100Mbps オーバーも記録。駅・空港はドコモ、ソフトバンクが優秀な結果

各都市のビジネス街ではドコモがダウンロード速度、アップロード速度それぞれにおいて多くのポイントで最速を記録し、また、各都市の主要駅においてもドコモの強さが目立ちました。特に、ドコモの Android ではダウンロード速度 100Mbps オーバーを「新大阪セントラルタワー」、「JR 東海名古屋駅 新幹線ホーム」の 2 箇所記録しています。一方、空港においてはソフトバンクがやや優位な結果となりました。

ビジネス街	iOS 平均速度 下り	iOS 平均速度 上り	Android 平均速度 下り	Android 平均速度 上り
NTT ドコモ	37.90Mbps	10.41Mbps	38.68Mbps	13.56Mbps
au (KDDI)	15.44Mbps	8.05Mbps	18.95Mbps	9.68Mbps
ソフトバンクモバイル	18.47Mbps	11.07Mbps	18.90Mbps	11.07Mbps

交通機関	iOS 平均速度 下り	iOS 平均速度 上り	Android 平均速度 下り	Android 平均速度 上り
NTT ドコモ	31.31Mbps	7.04Mbps	33.50Mbps	9.31Mbps
au (KDDI)	17.91Mbps	7.83Mbps	19.10Mbps	8.56Mbps
ソフトバンクモバイル	22.13Mbps	10.62Mbps	22.81Mbps	10.16Mbps

#### 【調査概要】

調査名：東京・大阪・名古屋 スマートフォン速度実測調査

調査対象：携帯主要3キャリア（NTT ドコモ、KDDI（au）、ソフトバンクモバイル）のスマートフォン6機種。各キャリアのiPhone 5c および、Xperia Z1f（ドコモ）、Xperia Z1（au）、AQUOS PHONE Xx（ソフトバンク）

調査期間：2014年1月24日（金）～2月6日（木）

利用データ：スマートフォン向けスピード測定アプリ「RBB TODAY SPEED TEST」の計測データ

対象エリア：東京・名古屋・大阪のビジネス街および交通機関101箇所

対象通信方式：LTE、3G

調査手法：「RBB TODAY SPEED TEST」アプリを使用し、各地点で全端末同時に3回速度を測定し、その平均値を算出

■iPhone のダウンロード速度ドコモが平均 34.70Mbps で圧倒。最速を記録したポイントも 63 箇所最多。

日本の三大都市、東京・大阪・名古屋での調査の結果、iPhone でダウンロード速度の平均値が最速だったのはNTT ドコモのiPhone 5c。63箇所以最速値を記録し、平均 34.70Mbps で他キャリアに大きく差をつけました。一方アップロード速度の平均値では 10.91Mbps でソフトバンクモバイルがトップに。次いでドコモが 8.77Mbps、au が 7.94Mbps と続きます。各地域で最速のダウンロード速度およびアップロード速度はいずれもドコモが記録し、東京の下り最速は「山手線 神田駅」で 77.28Mbps、上り最速は「ゲートシティ大崎」で 19.17Mbps、大阪の下り最速、上り最速はともに「新大阪セントラルタワー」で 78.31Mbps、26.13Mbps、名古屋の下り最速は「JR 東海名古屋駅 新幹線ホーム」で 80.16Mbps、上り最速は「テレビア」で 26.53Mbps をそれぞれ記録しました。

機種名	OS	OSバージョン	ドコモ		au		ソフトバンク		NTT	
			平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値
ドコモ Xperia Z1f	Android	4.4.2	38.3	150.0	36.2	150.0	35.2	150.0	36.8	150.0
au Z11	Android	4.4.2	35.5	140.0	34.5	140.0	33.5	140.0	35.0	140.0
ソフトバンク AQUOS R2	Android	4.4.2	34.8	135.0	33.8	135.0	32.8	135.0	34.3	135.0
NTT DIGNO W-1	Android	4.4.2	34.1	130.0	33.1	130.0	32.1	130.0	33.6	130.0
ドコモ Xperia Z1	Android	4.3.1	33.5	145.0	32.5	145.0	31.5	145.0	33.0	145.0
au Z11	Android	4.3.1	32.8	140.0	31.8	140.0	30.8	140.0	32.3	140.0
ソフトバンク AQUOS R2	Android	4.3.1	32.1	135.0	31.1	135.0	30.1	135.0	31.6	135.0
NTT DIGNO W-1	Android	4.3.1	31.4	130.0	30.4	130.0	29.4	130.0	30.9	130.0

■Android はダウンロード速度、アップロード速度ともにドコモが最速。ダウンロードの最速ポイントは64箇所、アップロードの最速ポイントはソフトバンクが41箇所です。

Android では、ダウンロード速度、アップロード速度それぞれにおいてドコモの Xperia Z1f が平均値で最速となりました。ドコモは東名阪の都市部を中心にダウンロード最大 150Mbps のエリア整備を進めており、最新の Android スマートフォンは、150Mbps エリアに対応しています。ダウンロード平均は 36.17Mbps、



### ■ドコモ、iPhoneで49箇所、Androidで55箇所においてダウンロード平均30Mbps以上を記録

ダウンロード平均で30Mbpsを超える高速ポイントの数を比較すると、ドコモがiPhoneで49箇所、Androidで55箇所となり、際立つ結果となりました。広い範囲で高速通信が可能なエリア構築が進んでいることが伺えます。auはiPhoneで9箇所、Androidで13箇所、ソフトバンクはiPhoneで18箇所、Androidで19箇所となっています。

また、東名阪それぞれの都市別に結果をみると、iPhoneのダウンロードにおいて東京では10Mbps以上、大阪・名古屋ではおよそ2倍の差をつけてドコモが優勢となっています。iPhoneのアップロードについては、東京と名古屋ではソフトバンクが優勢、大阪ではソフトバンクが僅差でドコモに勝っています。Androidのダウンロードは3都市すべてで平均30Mbpsを超えたドコモが優勢で、特に大阪では平均40Mbps以上と高い数値を記録しています。Androidのアップロードについては東京ではソフトバンクがやや優勢、大阪と名古屋ではドコモが優勢となっています。

### ■ビジネス街でみるとダウンロード、アップロードともにドコモが圧倒。Androidで100Mbpsオーバーも記録。駅・空港はドコモ、ソフトバンクが優秀な結果

各都市のビジネス街ではドコモがダウンロード速度、アップロード速度ともに多くのポイントで最速を記録しました。特にAndroidではダウンロード速度100Mbpsオーバーを記録するなど、ダウンロード平均は38.68Mbps、アップロード平均は13.56Mbpsで最速となっています。ダウンロード平均は次いでドコモのiPhoneが37.90Mbps、auのAndroidが18.95Mbps、ソフトバンクAndroidが18.90Mbps、ソフトバンクiPhoneが18.47Mbps、au iPhoneが15.44Mbpsと続きました。いずれも優秀な記録ですが、ドコモが頭一つ抜けている状況です。

各都市の主要駅においてもドコモの強さが目立ちますが、空港においてはソフトバンクが優位な結果となりました。交通機関全体でみると、ダウンロード平均はドコモAndroidが33.50Mbpsで1位、ドコモiPhoneが31.31Mbpsで2位に。アップロード平均はソフトバンクiPhoneが10.62Mbpsで1位、ソフトバンクAndroidが10.16Mbpsで2位となりました。

